

S-FJ 筑波・富士シリーズ 第4・5戦 富士チャンピオンレースシリーズ

2022年 6月 25日 天候:晴れ 参加26台

2022 S-FJ ジャパン・チャレンジの第3大会が富士スピードウェイで開催された。昨年より富士スピードウェイでのスーパーFJ は盛り上がりを見せているが、今年には日本一決定戦が富士で行われることもあり、今回のレースでは関東・関西のドライバーが集結するかたちとなり、参加が26台にもなった。レースはジャパン・チャレンジのタイトルがかかり、2レース開催されたが、接近戦の素晴らしいレースが展開された。



テキスト:はた☆なおゆき

激戦続くスーパーFJ筑波・富士シリーズが、今年最初で最後となる富士スピードウェイでの選手権レースを2連戦で、さらに第3大会となるジャパン・チャレンジとのWタイトルで開催された。年末にはスーパーFJとしては初めて、そしてFJ1600の頃、2000年に一度だけ行われた「日本一決定戦」の舞台となることもあって、レギュラードライバーに加えて多くの遠征ドライバーも集め、エントリーは実に26台を数えることに。

遠征ドライバーの中には、ジャパン・チャレンジ無敵の岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)、鈴鹿シリーズでランキングトップの森山冬星選手(DIXCEL/ROYAL)も含まれ、ここまで筑波サーキットでの3戦で優勝を分け合う、田上蒼竜選手(A'Sカンパニー-ZAP ED)や稲葉摩人選手(ZAP SPEED 10V ED)たちとどんな戦いを繰り広げるか注目された。

《公式予選》

このレースウィークは梅雨時ではあるものの、全国的に猛暑に見舞われるとの予想だったが、ありがたくも富士スピードウェイのまわりだけは、雲が強い日差しを遮ってくれて、なおかつ時おり風も吹いて、程良いコンディションとなっていた。

予選は 20 分間の計測で 1 回のみ行われ、ベストタイムでレース 1 の、セカンドベストタイムでレース 2 のグリッドを決定する。それぞれ計測 2 周目からアタックを開始し、徐々にタイムを詰めていくこととなった。

序盤から勢いを見せていたのが、森山選手だった。最初に 1 分 52 秒台に叩き込み、徐々にタイムを刻んでいって、計測 5 周目には 1 分 51 秒台に突入。だが、その直後に岡本選手が 1 分 51 秒 577 を記してトップに躍り出ると、1 分 51 秒 467、1 分 51 秒 248 と好タイムを連発し、ベストタイム、セカンドベストタイムともにトップとなって、W ポールポジションを獲得することとなった。

一方、森山選手もその間、1 分 51 秒 639、1 分 51 秒 664 と自身のタイムを更新し続けていたが、岡本選手には一歩及ばず、2 戦ともに 2 番手となった。このふたりに続いたのは 1 分 51 秒 865 を記録した小松響選手(Okabe Rn-sports KK-SII)ながら、セカンドベストタイムは 1 分 52 秒 438 で 4 番手。逆にベストタイムは 1 分 52 秒 309 の 4 番手ながら、稲葉選手がセカンドベストタイムは 1 分 52 秒 322 で、小松選手とポジションを入れ替えることとなった。

なお、3 列目のグリッドもト部和久選手(MYST KK-SII)と田上選手が分け合って、まずはト部選手がレース 1 を 5 番手からスタートすることとなった。

予選:レース1・PP/レース2PP:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

本当に後半、たまたまスリップストリームを使えてのタイムで、練習走行も全然速くなかったのも、レースペースはどんどん落ちていく一方じゃないかと(苦笑)。なので、スリップで着いていって、あとはレースの展開次第ですね。本当に全周スリップをたまたま使えたから、ストレートの分を賄えたかなという感じで……。たぶん逃げ切りとかは絶対できないので、僕にとっては面白くない、見ている方には面白いレースになりそうです(笑)。

予選:レース 1・2 番手/レース 2・2 番手:森山冬星選手(DIXCEL/ROYAL)

2レースとも 2 番手です。ずっと単独で走って行って、かなりいい状況ではあったんですが、最終コーナーで一度邪魔されているので、それでタイムが落ちてしまったのが悔やまれます。練習の感触では決勝のペースは悪くないでしょうし、昨日から速さはあったのでレースでは強いと思います。2レースとも優勝したいです。

予選:レース1・3 番手/レース2・4 番手:小松響選手(Okabe Rn-sports KK-SII)

実は富士では初めてのレースで、昨日 FJ では初めて走ったんです。昨日までの調子だとトップよりコンマ 5~6 秒遅かったんですが、他の人との差は詰められたので、うまく 3 番手に滑り込めました。まだよく分かっていなくて、「これで決めた！」という感じではないんですが、だからと言ってこれ以上頑張ったら、タイム出たかどうか。ただ、もうちょっと詰められるところはあるので、決勝でトップとの差を詰められたらいいな、と思っています。

予選:レース1・4 番手/レース2・3 番手:稲葉摩人選手(ZAP SPEED 10V ED)

まず、場所取りにミスしてしまったのと、何回か走路外にはみ出しそうになって戻ってしまった周もあったので、それでペースを乱したのもありました。ベスト出した周も100Rで詰まっていたし、それがなければもっと出せたと思うので、決勝では着いていって 10V と KK-SII の特性の違いを活かしていきたいと思います

《決勝レース 1》



予選、決勝2レースを土曜日のうちに行うため、慌ただしいスケジュールというか、よく言えば緊張感が保たれたまま、次なるセッションを迎えることともなった。決勝はいずれも 12 週で争われた。レース 1 のスタートを決め、まずトップで 1 コーナーに飛び込んでいったのは岡本選手だったが、森山選手も同様に好スタートを切って遅れず続く。その後方では小松選手に続いたはずの、ト部選手がオーバーシュートで遅れを取ったばかりか、ヘアピンで田上選手に、そしてダンロップコーナーでは稲葉選手に相次いでかわされてしまう。

2周目に差し掛かった直後に、早くもレースが動いた。1 コーナーで森山選手が、岡本選手を抜いてトップに立ったのだ。しかし、岡本選手もぴたりと食らいついて離れない。スリップストリームから抜け出すまでには至らずとも、常にコンマ差で続いて森山選手にプレッシャーをかけ続ける。

一方、その後方は中盤から小松選手、稲葉選手が単独走行。そして田上選手とト部選手、



安田航選手(ファーストガレージ&S ウインズ)が激しく 5 番手を争い合っていた。が、やがて稲葉選手が小松選手に迫っていき、最終ラップに逆転。さらに 5 番手争いも9周目に接触があり、田上選

手とト部選手が順位を落としてしまう。

そして、最終ラップの最後のストレートで、ついに岡本選手が勝負に討って出た。最終コーナーで森山選手とぴたりと合わせ、スリップストリームを使ってゴール直前で横に出た！しかし、コンマ019秒及ばず。まさに鼻の差で森山選手が逃げ切ることとなった。3位は稲葉選手が獲得した。



優勝:森山冬星選手(DIXCEL/ROYAL)

すごいレースでしたね。でも、僕は自分の走りに集中していました。プレッシャーはフィーリングとしては感じていたんですが、正直ミラーは一切見なかったです。並んできたら分かるので、その時だけです。ミラーを視野に入れたのは、今日は完全に速さを見せて優勝できたので、嬉しかったです、良かったです！この調子で次のレースも勝ちます。

2位:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

一発で、とは決めつつ、水温にも気を使っていて。最後の2~3周はペースアップしたんですけど、冬星もしっかりマネジメントしていて同じぐらいのペースで走られたから、本当に最後の一発しか行けなかったんですけどね。ちょっとストレート、脱出が遅い気がします。伸びはだいぶ良くなってきたんですが、トルクが足りない感じがするので、仕掛けづらかったのはありました。(森山は)成長していますね、全然ミスしてくれませんでしたから。次、どうしようかって感じで、思惑どおり、面白いレースになりましたね(笑)。

3位:稲葉摩人選手(ZAP SPEED 10V ED)

小松選手の前に出たのは1コーナーの内側からです。1周目にポジションを1個ドロップしたのが大きかったですね、スタートをだいぶミスってしまいました。次は3番手からなんですけど、スタートミスったら一緒なんで、今度はミスせず頑張ります。

《決勝レース 2 》



レース2はこの日の最終レースとして行われた。ここで絶妙のスタートを決めたのが岡本選手だった。それに負けず劣らず、鋭いダッシュを見せていたのが稲葉選手と田上選手。森山選手にも迫る勢いを見せたが、逆転には至らず。その間に岡本選手が差を広げたのは、言うまでもない。しかも、その後も着実に差を広げていく。森山選手も早々に後続を引き離すも、岡本選手をペースで上回ったのは、わずか1周だけだった。

一方、3番手を激しく競い合っていたのが稲葉選手、田上選手、小松選手。だが、8周目に「ミッションの中のパーツの何かが壊れて、どこにもギヤが入らなくなりました」という稲葉選手がストップし、さらに小松選手が3番手に浮上。だが、これでバトルに決着が、とはいかなかった。最終ラップの最終コーナーで田上選手が小松選手のインを刺し、ここではクロスラインで逆転を阻まれるも、スリップストリームから抜け出し、最後はコンマ013秒差で逆転に成功。田上選手



が嬉しい表彰台を獲得したのに対し、マシンを降りて言葉を失う小松選手の表情があまりに対照的だった。

そして、最後まで少しもアクセルを緩めず走り続けた、岡本選手はほぼ4秒の差を森山選手につける圧勝に。久々に速さを見せたレースとしていた。これでジャパン・チャレンジは4戦3勝の岡本選手が再びランキングのトップに立ち、田上選手を従えることに。またレース1を制した森山選手が3番手に浮上。なお、次回のジャパン・チャレンジは、8月20～21日に岡山国際サーキットで開催の予定。筑波・富士シリーズでは、田上選手がトップを守り抜いている。



優勝:岡本大地選手(FTK・レヴレーシングガレージ)

予選もそうだったんですが、新品タイヤとの車のバランスが良くて、思った以上にセクター1、セクター2が冬星よりも、いいペースで走っていたのかな、という感じでした。逃げ切れるとは全然思っていなかったんですが、スタートも決まったし、1周目から離れたので、そのままフルプッシュで走る方に切り替えました。車には本当に細かいことやって、カウルの間をテープで留めたりして、主に空力的なところで全然変わりました。つまらないレースでしたよね(笑)。この調子で日本一決定戦も頑張ります。

2位:森山冬星選手(DIXCEL/ROYAL)

ニュータイヤでは予選とか練習はあんまり速くなくて、ユーズドの方がフィーリングは良かったんですが、その結果が出てしまいました。とりあえずレース1の優勝とか、今の表彰台は無しにして、また一からマシン作り直して、鈴鹿でも日本一でもぶっちぎって勝てるようにします。これから少し時間が空くので、しっかり練習して、チームと話し合って改善して、結果を出していきたいと思います。

3位:田上蒼竜選手(As カンパニー-ZAP ED)

前が2周連続でシフトミスしたから何かで遅れてきたので、これはチャンスだと思って、最終コーナーで飛び込んで。一回クロスでかわされたんですけど、スリップでギリギリです。ただ、まだトップ2には届いていないですね。日本一までの半年でスタートを仕上げて、車もドライバーも全然改善の余地はあると思うので……。メンタル的にはいい感じになってきているので、それをちゃんと活かせるように頑張りたいと思います。





Fuji Champion Race Series Rd.3

6/25-26

No 9

筑波・富士スーパーFJ選手権 2022. 第4戦&第5戦

SUPER FJ 公式予選

2022/6/25 10:40



正式結果表

Weather :Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

Best Time(第4戦)

Track :Dry

Pos	No	Name	Car	Type	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h	
1	5	岡本 大地	FTK・レウレーシングガレージ	KKS-II	1'51.248	10		147.659	
2	56	森山 冬星	DIXCEL/ROYAL	KKS-II	1'51.639	10	0.391	147.142	
3	15	小松 響	Okabe Rn-sports KKS2		1'51.865	10	0.617	146.845	
4	14	稲葉 摩人	ZAP SPEED 10VED	RD10V	1'52.309	10	1.061	146.264	
5	87	卜部 和久	MYST KK-S II	KK-S II	1'52.423	11	1.175	146.116	
6	13	田上 蒼竜	A'sカンパニー ZAP ED		1'52.447	10	1.199	146.085	
7	52	岩本 瞬	ファーストガレージ小倉学園S II	KKS II	1'52.693	11	1.445	145.766	
8	53	安田 航	ファーストガレージ&Sウインズ	KKS-II	1'52.694	11	1.446	145.765	
9	19	松田 大輝	K-TACK MYST KK-SII	MYST KK-S II	1'52.844	11	1.596	145.571	
*1	10	白崎 稜	ZAPスタッフリソースED	RD10V	1'52.889	10	1.641	145.513	
11	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II		1'53.030	11	1.782	145.331	
12	31	宇高 希	TAKEFIRST 10VED		1'53.257	10	2.009	145.040	
13	22	内藤 大輝	RCIT RaiseUP MT	KKS-2	1'53.552	11	2.304	144.663	
*2	14	0	夕田 大助	LAPS レウレーシング	KKS-2	1'53.751	11	2.503	144.410
15	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S2	1'53.849	11	2.601	144.286	
*1	16	7	元山 泰成	Ecotech Racing		1'53.854	10	2.606	144.280
17	73	下村 剛司	SウインズKENS2ED	KKS2	1'53.868	10	2.620	144.262	
18	74	坂野 貴毅	TAKE ムトウ・サービス 10V	RD10V	1'54.131	10	2.883	143.929	
19	1	澤井 良太郎	オートルックproduce 10V	RD10V	1'54.134	11	2.886	143.926	
20	8	野村 大樹	WRS NOMURA10V	RD10V	1'54.401	11	3.153	143.590	
21	66	戸谷 友規	DEEP-R・10V・ED	RD10V	1'54.416	11	3.168	143.571	
22	23	宮本 健一	KMTS-RT ミスト KK-S II	ミスト KK-S II	1'54.532	11	3.284	143.425	
23	9	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングガレージ	KKS2	1'54.713	10	3.465	143.199	
24	3	秋山 健也	スーパーウインズKKS・ED	KKS	1'55.072	10	3.824	142.752	
25	16	大貫 直実	グレート1スズバンF109	ZAP F109	1'57.282	10	6.034	140.062	
26	51	フェリハ 昌	WRS MASA KKS-2	KK-S II	1'59.215	10	7.967	137.791	

***** 以上予選通過 (2'25.059 - 130%) *****

No 11

筑波・富士スーパーFJ選手権 2022. 第4戦&第5戦

SUPER FJ 公式予選

2022/6/25 10:40



正式結果表

Weather :Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

2nd Best Time(第5戦)

Track :Dry

Pos	No	Name	Car	Type	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h
1	5	岡本 大地	FTK・レウレーシングガレージ	KKS-II	1'51.467	10		147.369
2	56	森山 冬星	DIXCEL/ROYAL	KKS-II	1'51.664	10	0.197	147.109
3	14	稲葉 摩人	ZAP SPEED 10VED	RD10V	1'52.322	10	0.855	146.247
4	15	小松 響	Okabe Rn-sports KKS2		1'52.438	10	0.971	146.097
5	13	田上 蒼竜	A'sカンパニー ZAP ED		1'52.628	10	1.161	145.850
6	87	卜部 和久	MYST KK-S II	KK-S II	1'52.791	11	1.324	145.639
7	53	安田 航	ファーストガレージ&Sウインズ	KKS-II	1'52.852	11	1.385	145.561
8	19	松田 大輝	K-TACK MYST KK-SII	MYST KK-S II	1'53.013	11	1.546	145.353
9	52	岩本 瞬	ファーストガレージ小倉学園S II	KKS II	1'53.141	11	1.674	145.189
10	26	白崎 稜	ZAPスタッフリソースED	RD10V	1'53.153	10	1.686	145.173
11	31	宇高 希	TAKEFIRST 10VED		1'53.520	10	2.053	144.704
12	22	内藤 大輝	RCIT RaiseUP MT	KKS-2	1'53.565	11	2.098	144.647
13	7	元山 泰成	Ecotech Racing		1'53.925	10	2.458	144.190
14	0	夕田 大助	LAPS レウレーシング	KKS-2	1'54.006	11	2.539	144.087
15	74	坂野 貴毅	TAKE ムトウ・サービス 10V	RD10V	1'54.159	10	2.692	143.894
16	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S2	1'54.215	11	2.748	143.823
17	1	澤井 良太郎	オートルックproduce 10V	RD10V	1'54.236	11	2.769	143.797
18	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II		1'54.307	11	2.840	143.708
19	66	戸谷 友規	DEEP-R・10V・ED	RD10V	1'54.555	11	3.088	143.397
20	23	宮本 健一	KMTS-RT ミスト KK-S II	ミスト KK-S II	1'54.601	11	3.134	143.339
21	8	野村 大樹	WRS NOMURA10V	RD10V	1'54.712	11	3.245	143.200
22	73	下村 剛司	SウインズKENS2ED	KKS2	1'54.856	10	3.389	143.021
23	3	秋山 健也	スーパーウインズKKS・ED	KKS	1'55.439	10	3.972	142.299
24	9	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングガレージ	KK-S2	1'55.590	10	4.123	142.113
25	16	大貫 直実	グレート1スズバンF109	ZAP F109	1'57.932	10	6.465	139.290
26	51	フェリハ 昌	WRS MASA KKS-2	KK-S II	1'59.395	10	7.928	137.584

***** 以上予選通過 (2'25.362 - 130%) *****

SUPER FJ 第4戦 決勝レース

2022/6/25 13:00



正式結果表

Weather : Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Car	Type	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap	
1	56	森山 冬星	DIXCEL/ROYAL	KKS-II	12	22'38.581	144.288		1'52.596	9	
2	5	岡本 大地	FTK・レウレーシングカレージ	KKS- II	12	22'38.600	144.286	0.019	0.019	1'52.321	10
3	14	稲葉 摩人	ZAP SPEED 10VED	RD10V	12	22'40.416	144.094	1.835	1.816	1'52.758	2
4	15	小松 響	Okabe Rn-sports KKS2		12	22'40.779	144.055	2.198	0.363	1'52.648	9
5	53	安田 航	ファーストカレージ&Sウインズ	KKS-II	12	22'49.191	143.170	10.610	8.412	1'53.233	7
6	26	白崎 稜	ZAPスタッフリソースED	RD10V	12	22'50.381	143.046	11.800	1.190	1'53.315	12
7	52	岩本 瞬	ファーストカレージ小倉学園S II	KKS II	12	22'57.747	142.281	19.166	7.366	1'53.831	3
8	74	坂野 貴毅	TAKE ムトウ・サービス 10V	RD10V	12	22'58.438	142.210	19.857	0.691	1'53.704	7
9	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO ☆表参道 ☆KKS II		12	22'59.556	142.094	20.975	1.118	1'53.656	10
10	31	宇高 希	TAKEFIRST 10VED		12	23'00.764	141.970	22.183	1.208	1'53.964	9
11	13	田上 蒼竜	A'sカンパニー ZAP ED		12	23'01.421	141.903	22.840	0.657	1'53.061	12
12	22	内藤 大輝	RCIT RaiseUP MT	KKS-2	12	23'01.839	141.860	23.258	0.418	1'54.092	7
13	87	卜部 和久	MYST KK-S II	KK-S II	12	23'02.458	141.796	23.877	0.619	1'53.423	8
14	19	松田 大輝	K-TACK MYST KK-SII	MYST KK-S II	12	23'02.542	141.788	23.961	0.084	1'53.661	10
15	73	下村 剛司	Sウインズ KENS2ED	KKS2	12	23'03.474	141.692	24.893	0.932	1'53.975	10
16	0	夕田 大助	LAPS レウレーシング	KKS-2	12	23'03.794	141.659	25.213	0.320	1'53.512	11
17	7	元山 泰成	Ecotech Racing		12	23'04.750	141.561	26.169	0.956	1'54.079	12
18	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S2	12	23'13.463	140.676	34.882	8.713	1'54.372	12
19	8	野村 大樹	WRS NOMURA10V	RD10V	12	23'14.341	140.588	35.760	0.878	1'55.036	11
20	66	戸谷 友規	DEEP-R・10V・ED	RD10V	12	23'14.365	140.585	35.784	0.024	1'55.060	10
21	23	宮本 健一	KMTS-RT ミスト KK-S II	ミスト KK-S II	12	23'15.320	140.489	36.739	0.955	1'54.427	6
22	9	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングカレージ	KKS2	12	23'16.026	140.418	37.445	0.706	1'54.102	11
23	3	秋山 健也	スーパーウインズ KKS・ED	KKS	12	23'25.344	139.487	46.763	9.318	1'55.702	6
24	1	澤井 良太郎	オートルックproduce 10V	RD10V	12	23'29.545	139.071	50.964	4.201	1'54.742	6
25	51	フェリパ 昌	WRS MASA KKS-2	KK-S II	11	22'40.696	131.992	1Lap	1Lap	2'01.136	4
26	16	大貫 直実	グレート1スズバンF109	ZAP F109	10	23'52.722	113.891	2Laps	1Lap	1'58.375	9

***** 以上完走 (規定周回数 10Laps) *****

SUPER FJ 第5戦 決勝レース

2022/6/25 15:05



正式結果表

Weather : Cloudy

Fuji Speedway(4,563m)

Track : Dry

Pos	No	Name	Car	Type	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap	
1	5	岡本 大地	FTK・レウレーシングカレージ	KKS- II	12	22'26.667	145.565		1'51.734	6	
2	56	森山 冬星	DIXCEL/ROYAL	KKS-II	12	22'30.578	145.143	3.911	3.911	1'52.085	7
3	13	田上 蒼竜	A'sカンパニー ZAP ED		12	22'40.816	144.051	14.149	10.238	1'52.597	6
4	15	小松 響	Okabe Rn-sports KKS2		12	22'40.829	144.050	14.162	0.013	1'52.258	6
5	26	白崎 稜	ZAPスタッフリソースED	RD10V	12	22'47.512	143.346	20.845	6.683	1'52.968	10
6	19	松田 大輝	K-TACK MYST KK-SII	MYST KK-S II	12	22'49.069	143.183	22.402	1.557	1'52.741	10
7	52	岩本 瞬	ファーストカレージ小倉学園S II	KKS II	12	22'51.018	142.979	24.351	1.949	1'52.984	9
8	31	宇高 希	TAKEFIRST 10VED		12	22'52.583	142.816	25.916	1.565	1'53.037	6
9	74	坂野 貴毅	TAKE ムトウ・サービス 10V	RD10V	12	22'53.049	142.768	26.382	0.466	1'53.123	12
10	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO ☆表参道 ☆KKS II		12	22'54.046	142.664	27.379	0.997	1'52.759	12
11	73	下村 剛司	Sウインズ KENS2ED	KKS2	12	22'57.236	142.334	30.569	3.190	1'53.472	7
12	0	夕田 大助	LAPS レウレーシング	KKS-2	12	22'57.552	142.301	30.885	0.316	1'53.303	6
13	22	内藤 大輝	RCIT RaiseUP MT	KKS-2	12	23'00.001	142.049	33.334	2.449	1'53.515	7
14	21	太田 浩	ミスト・セキグチ・制動屋	KK-S2	12	23'00.640	141.983	33.973	0.639	1'53.663	9
15	7	元山 泰成	Ecotech Racing		12	23'05.416	141.493	38.749	4.776	1'53.867	4
16	66	戸谷 友規	DEEP-R・10V・ED	RD10V	12	23'06.941	141.338	40.274	1.525	1'54.152	5
17	23	宮本 健一	KMTS-RT ミスト KK-S II	ミスト KK-S II	12	23'06.943	141.338	40.276	0.002	1'53.834	9
18	1	澤井 良太郎	オートルックproduce 10V	RD10V	12	23'07.770	141.253	41.103	0.827	1'54.210	11
19	3	秋山 健也	スーパーウインズ KKS・ED	KKS	12	23'10.224	141.004	43.557	2.454	1'54.519	8
20	8	野村 大樹	WRS NOMURA10V	RD10V	12	23'13.202	140.703	46.535	2.978	1'54.714	11
21	9	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングカレージ	KKS2	12	23'14.113	140.611	47.446	0.911	1'54.434	8
*1	22	安田 航	ファーストカレージ&Sウインズ	KKS-II	12	23'16.623	(22'46.623+30秒)	49.956	2.510	1'52.786	12
23	16	大貫 直実	グレート1スズバンF109	ZAP F109	12	23'44.112	137.649	1'17.445	27.489	1'57.366	3
24	51	フェリパ 昌	WRS MASA KKS-2	KK-S II	11	22'38.152	132.239	1Lap	1Lap	2'00.540	6
***** 以上完走 (規定周回数 10Laps) *****											
14	稲葉 摩人	ZAP SPEED 10VED	RD10V		6	11'19.828	143.369	6Laps	5Laps	1'52.771	5
87	卜部 和久	MYST KK-S II	KK-S II		6	11'26.766	141.921	6Laps	6.938	1'53.430	6

